

学校教育における指導の基本方針

教育は、常に、普遍的かつ個性的な文化の創造と豊かな社会の実現を目指し、平和的な国家及び社会の形成者として自主的精神にみちた健全な人間の育成と、わが国の歴史や文化を尊重し国際社会に生きる日本人の育成を期して、行われなければなりません。同時に、教育は時代の変化に主体的に対応し、日本の未来を担う人間を育成するものでなくてはなりません。そのため稲沢市教育委員会では、子どもたちの安心・安全で魅力的な教育環境を追求していくとともに、子どもたちの知・徳・体にわたる「生きる力」を育み、自ら夢や希望に向かって「未来を切り拓いていく力」を育むことが重要だと考えています。

稲沢市は、「子育て・教育は稲沢で!」をスローガンに掲げ、教育の充実に力を入れています。その趣旨を踏まえ、稲沢市教育委員会および関係各課、家庭、学校、地域がそれぞれの責任によって、より一層連携するとともに、**これまでの稲沢市教育委員会の取組と「あいちの教育ビジョン2025 ー第四次愛知県教育振興基本計画ー」をもとに**、以下のように指導の基本方針を定め、積極的に稲沢市の教育行政の推進を図っていきます。

《 指導の基本方針 》

- 1 自ら学び、広い視野をもって深く考え、自らの可能性を伸ばす力を養う
- 2 礼節をもって自らを律し、多様性を尊重する豊かな人間性を養う
- 3 心や体を鍛え、社会をたくましく生き抜く力を養う
- 4 稲沢の魅力を感じ、稲沢を愛する心を育むとともに、グローバル社会において生き生きと活躍できる人材の育成に努める
- 5 教職員にとって働きがいのある魅力的な環境づくりと、子どもたちの安心で安全な環境整備に努める



稲沢市役所

稲沢市教育委員会の取組

子ども一人一人はさまざまな可能性を秘めた大切な存在です。そうした子どもたちの安心・安全な環境の追求と知・徳・体にわたる「生きる力」の育成を目指し、本年度の学校教育における指導の基本方針を示しました。

学校教育では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、学習用タブレットPC等のICT機器を効果的に活用することで、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指し、これからの時代に求められる資質・能力の育成に努めていきます。また、深刻化する不登校やいじめ等の生徒指導上の諸課題については、未然防止、早期発見・早期対応の取組を学校、家庭、関係各課と連携しながら進めてまいります。そして、児童生徒が安心・安全な学校生活を送ることができるように安全教育の充実と、その基盤となる施設・設備の改修を進めていきます。

社会教育関係では、生涯学習推進計画に基づき、市民の学びや活動のための環境を整備し、人々のつながりのある地域づくりを目指します。また、部活動の地域移行も含めた生涯スポーツの在り方の検討や、第4次子ども読書活動推進計画に基づき、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるよう環境の整備を進めていきます。美術館では、荻須画伯の常設展とともに特別展「荻須高德 リトグラフ展」等、各種催しを予定しています。保護者、地域の皆様の温かいご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

稲沢市教育委員会教育長 渡辺 孝雄

(令和7年度当初見込数 令和7年3月1日現在)

| 学校種別 | 学校数 | 児童生徒数 | 学級数 | 教職員数(単位:人) | | | | | |
|------|-----|--------|-----|------------|----|-----|------|-------|------|
| | | | | 校長 | 教頭 | 教諭 | 養護教諭 | 県事務職員 | 栄養教諭 |
| 小学校 | 23 | 6,652 | 315 | 23 | 23 | 383 | 23 | 24 | 8 |
| 中学校 | 9 | 3,475 | 131 | 9 | 9 | 218 | 9 | 9 | 2 |
| 計 | 32 | 10,127 | 446 | 32 | 32 | 601 | 32 | 33 | 10 |

庶務課

安心安全な教育環境の整備と学校給食の充実を目指します。

○ 安心安全な教育環境の整備

老朽化した学校施設の建て替えや長寿命化改修、学校再編・統合についての考え方をまとめた「稲沢市学校施設整備基本計画」に基づき、子どもたちのよりよい教育環境整備を推進します。

○ 大里東小学校改築事業

建築後65年以上経過し、老朽化が著しい大里東小学校の校舎棟を改築します。令和7年度から令和9年度までの3か年継続事業で工事を実施します。

○ 小中学校長寿命化改修事業

老朽化した学校施設について、外壁・屋根防水・給排水設備等を中心に、長寿命化改修を実施します。令和7年度は祖父江小学校、山崎小学校の改修工事を実施するほか、清水小学校、大里中学校の2校の長寿命化改修設計業務を実施します。

○ 小中学校校舎棟トイレ洋式化事業

校舎棟トイレ洋式化に向け、令和7年度は国分小学校ほか3小学校、千代田中学校の改修工事を実施するほか、清水小学校ほか3小学校、大里中学校ほか1中学校の設計業務を実施します。

○ 小中学校配膳室空調整備事業

安心安全な給食提供のため、小中学校の配膳室等に空調を整備します。令和7年度は稲沢東小学校ほか9小学校、稲沢中学校ほか6中学校の整備工事を実施します。

○ 屋内運動場空調整備事業

中学校の屋内運動場に空調設備を整備します。令和7年度は明治中学校ほか4校の整備工事を実施します。

○ 学校給食の充実

- (1) 環境に配慮した地元の野菜等を取り入れ、地域の食文化や食の大切さ、自然・環境など食育の充実に努めます。
- (2) 児童生徒への食に関する指導を通じた健全な心と身体の育成に努めます。
- (3) 安全でおいしい給食を提供するため、調理員等の技術及び資質の向上に努めます。

学校教育課

次代を担う子どもたちの健全な育成のため、 活力ある教育活動を展開する学校づくりを目指します。

○ 自ら学び、広い視野をもって深く考え、自らの可能性を伸ばす力を養う

- (1) 一人一人の個性や生活環境の違いなどに応じたきめ細かな教育に努める。
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行い、主体的、協働的に学び、深く考えることを通して、様々な課題を解決し、自分らしく生きていく力を育む。
- (3) 子どもたちの発達段階や興味・関心等を踏まえて、タブレットPC等のICT機器を効果的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に努める。
- (4) 総合的な学習の時間などを通してSDGsの理念や意義を学ぶとともに、各教科や活動にSDGsを関連付けた学習を推進する。

○ 礼節をもって自らを律し、多様性を尊重する豊かな人間性を養う

- (1) 命を大切にできる心や他人を思いやる心など豊かな人間性を育み、子どもたちが人権や多様性の尊重を自らの問題として考え、判断力や実践力を身につけることができるように努める。
- (2) 善悪についての判断力や望ましい社会性、正義感や公正さを重んじる心等の育成に努めるとともに、自己の生き方について考えを深める態度を育む。
- (3) 子どもたちが互いのよさを認め合い、共感的に学び合う集団づくりを進め、学校全体でいじめの未然防止に努める。
- (4) 子どもたちが安心して過ごし、充実感を得られる魅力ある学校・学級づくりを進め、不登校の未然防止に努める。

○ 心や体を鍛え、社会をたくましく生き抜く力を養う

- (1) 子どもたちの体力向上に向けて、学校体育の充実を図り、生涯にわたって自ら進んで運動に親しみ、体力を高められるような子どもたちの育成に努める。
- (2) 健やかな体と心を育むとともに、生涯にわたって豊かに生きる意欲にあふれ、安全で健康な生活を営んでいくためのたくましさを培う。

○ 稲沢の魅力を知り、稲沢を愛する心を育むとともに、グローバル社会において生き生きと活躍できる人材の育成に努める

- (1) ふるさとに学び、ふるさとを愛する心を育む。
- (2) 一人一人の能力・適性に応じたキャリア教育を充実させ、社会の激しい変化の中でも自分をしっかりとって、稲沢を担っていく進取の精神を育む。
- (3) グローバル社会において、多様な人々と生活し協働する中で、物事を多面的に捉える見方や考え方を身につけ、稲沢、日本、そして世界を担っていく気概や意欲を育む。

○ 教職員にとって働きがいのある魅力的な環境づくりと、子どもたちの安心で安全な環境整備に努める

- (1) 教職員が健やかで生き生きと働くことができる職場環境を構築し、子どもたちに効果的な教育活動を行うことができるように努める。
- (2) 学校と地域が教育目標やビジョンを共有する「社会に開かれた教育課程」を実現し、一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを推進する。
- (3) 多様な教育的ニーズのある子どもたちに対して、自立と社会参加を見据えた教育環境の充実に努める。
- (4) ICT機器の活用により、誰一人取り残すことなく、すべての子どもたちの学びを保障できる環境づくりに努める。

【主な事業】

- よりよい生き方を実践する道徳教育の推進事業（小正小） **新規**
- 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための探究的な授業づくりに関する研究（治郎丸中）
- 体力向上推進事業（稲沢西中）
- 魅力ある学校・学級づくり推進事業（六輪小・祖父江中）
- 特別支援教育推進モデル事業（全小中学校） ○部活動指導員配置事業
- キャリアスクールプロジェクト（全中学校） ○キャリアスクールプロジェクト（高御堂小）
- キャリア教育推進事業 ○学習指導・評価研究推進事業 ○ふるさと新発見学習推進事業
- 特色ある学校づくり推進事業 ○防災教育実践指定校（大塚小・三宅小） ○平和教育推進事業
- 特別支援教育支援員配置事業 ○外国語指導助手（ALT）配置事業 ○ICT支援員配置事業
- スクールカウンセラー配置事業 ○スクールソーシャルワーカー配置事業 ○心の教室相談員配置事業
- スクール・サポート・スタッフ配置事業 ○校務支援員配置事業
- 適応支援教室「明日花」「明日花・東分室」 ○セーフティ・プラスワン事業〈安全サポート・学習活動支援〉

生涯学習課

社会変化に応じた市民の学びや活動環境を整備し、人々のつながりのある地域づくりを目指します。



名古屋文理大学文化
フォーラム（稲沢市民会館）

- 生涯学習の推進事業
- 文化芸術の振興事業
- 文化財保護事業
- 青少年健全育成の推進事業
- 市民会館整備事業

- 生涯学習推進計画に基づき、成人教育や家庭教育など各種講座の企画や、急速に進むDX（デジタルトランスフォーメーション：デジタル技術による変革）による新たな情報収集・提供方法の活用、生涯学習関連施設との連携により、市民の学習活動を支援します。また、地域の協力を得て地域学校協働活動事業を進め、子どもの学びの支援や地域の課題解決や絆づくりの推進に努めます。
- 名古屋文理大学文化フォーラム（稲沢市民会館）を拠点として、稲沢市文化振興財団をはじめ、稲沢市文化団体連合会などとの連携や「文化振興奨励補助金」や「文化グループ発表会」などの事業による市民団体の活動支援を通して、文化芸術活動の振興を図るほか、中学校文化部活動の地域移行・地域連携の推進に努めます。
- 市内に所在する史跡や有形などの多くの文化財を保護・保存しながら、その活用を図ります。また、文化財への関心を高めるため、稲沢の文化財展、文化財公開デーや文化財講座などにより啓発を図るとともに、将来に向けた文化の継承のため稲沢文化財愛護少年団の育成に努めます。
- 地域ぐるみでの青少年健全育成を推進するため、青少年問題に対する関係機関との協議や、青少年健全育成市民大会の開催、少年愛護センター指導員の街頭指導・啓発に努めます。



稲沢市祖父江生涯学習
センター「ソベル」

スポーツ課

明るく活力ある社会をつくるため、市民がいつでもスポーツに親しむことができる環境づくりを目指します。

- 年齢やライフスタイル、目的に応じた新しいスポーツの普及に努めます。
- スポーツ協会、スポーツレクリエーション協会等スポーツ団体の活動を支援します。
- トップアスリートとの交流事業をはじめ、ジュニア選手の育成強化を図ります。
- 市民が余暇時間を利用して健康増進や生き甲斐づくりのためのスポーツ活動に取り組める環境づくりに努めます。



稲沢市陸上競技場



尾西信金いなざわアリーナ
（稲沢市総合体育館）

- スポーツ振興事業
 - (1) スポーツ推進委員活動の推進 (2) スポーツ教室の開催 (3) スポーツ団体の育成、充実
 - (4) 生涯スポーツ推進事業 (5) スポーツ普及振興 (6) スポーツ振興基金の運営
 - (7) トップアスリートとの交流事業 (8) アジア競技大会事業
- 体育施設維持管理
 - (1) 公共体育施設の適切な管理運営及び利用の拡大を図ります。
 - (2) 学校開放体育施設の整備及び有効利用を図ります。
- 体育施設整備事業
 - (1) 陸上競技場改修工事(LED化)

図書館

生涯学習及び情報発信の拠点として、地域に関かれ市民に親しまれる図書館づくりを目指します。

- 一般書、児童書、コミック及び参考図書などの図書資料並びに視聴覚資料の充実に努めます。また、稲沢市の特性を活かした歴史・文化財関係資料及び植木・造園など緑に関する資料の収集・整理・保存を進めます。
- 利用者の利便性を図り、求めに応じた資料の提供を行うほか、図書館サービス事業を推進します。
- 市民に親しまれる図書館づくりに欠かせないボランティア団体を支援し、協働して様々な図書館活動を展開します。
- 各種ボランティア養成講座を開催し、図書館ボランティアの育成を図ります。
- 「第4次稲沢市子ども読書活動推進計画」における施策に取り組み、目標値の達成状況などの進行管理を行い、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるよう環境の整備を図ります。
- 電子書籍の充実及び利用促進に努めます。



稲沢市立中央図書館

- 図書館資料の充実
- 図書館サービスの充実
 - (1)乳幼児に対するサービス(ブックスタート、絵本の読み聞かせなど)
 - (2)児童、青少年、成人に対するサービス(施設見学、職場体験学習の受入れ、テーマコーナーの充実など)
 - (3)高齢者、障害者に対するサービス(声の図書作成・郵送サービスなど)
 - (4)小中学校等への支援、市内大学等との連携(小中学校への配本サービス、大学図書館との相互貸借、連携事業など)
 - (5)図書館主催講座の開催(教養講座、講演会、映画会など)
 - (6)常設展示コーナーの設置(国分寺跡出土品など)
- ボランティア団体との協働及び育成
- 子ども読書活動の推進
- 電子図書館の充実

美術館

市民の憩いと創造の場づくりを目指します。

- 荻須記念美術館は、稲沢市出身で、フランスのパリを中心に活躍した洋画家 荻須高德の油彩・水彩・デッサン・リトグラフ等を常設展示しています。

また、特別展や企画展を開催し、美術鑑賞の機会を提供しています。さらに、一般展示室等を貸出し、市民の芸術活動や創作活動の場として広く利用されています。本年度も収集・保存、展示、教育・普及、調査・研究に努め、憩いと創造の場づくりを目指します。



荻須記念美術館

○特別展の開催

特別展 荻須高德 リトグラフ展を開催します。50年以上パリの街角を描き続け、人々の暮らしを感じさせるリアルなパリを描く画家として日仏両国の画壇で高く評価された荻須高德は、晩年、それまで続けてきた油彩画と並行して、新たにリトグラフ(石版画)の制作に挑戦し熱中します。本展では、当館所蔵の荻須のリトグラフ 約 110 点を体系立てて展示し、リトグラフの持つ、油彩画とは異なる新たな魅力や、リトグラフ制作における荻須の創意工夫に注目して、油彩画家として知られる荻須の、リトグラフ作家としてのもう一つの画業をご紹介します。

○企画展の開催

「第62回稲沢市民展」、「第46回絵になる町児童生徒絵画展」を開催します。

○学習普及事業の推進

美術に親しむ機会として、子どもを対象にした美術講座の開催、市内全小学校6年生対象の稲沢郷土学習で鑑賞教育を行います。また、乳幼児とその保護者を対象とするアートスタートや、大学パートナーシップ事業にも取り組み、幅広い年齢層に美術に親しむ機会を提供します。

○所蔵品の充実

荻須作品の寄贈や寄託を促進し、所蔵品の充実に努めます。